

# ■ 塗装標準仕様

商品名：ボンデロン

被塗物：金属、非鉄軽金属

工程	塗料	塗布量 ( $\text{g}/\text{m}^2$ )	塗り重ね乾燥時間 ( $20^\circ\text{C}$ )	塗装方法	膜厚
素地調整	溶剤で充分脱脂処理を行い、サンドペーパー等で汚れ、白錆等を完全に取除き清浄な面にする。				
下塗り	ボンデロン	100g	15分～168時間 (屋内)	ローラー、ハケ エアレス、スプレー	$10\mu\pm 2$
上塗り	各種上塗りの塗装仕様に準ずる。				

(注意) 1 塗布量は、被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減することがあります。  
2 塗り重ね時間は温度・気象状況等で変わりますのでご注意ください。

## 333ボンデロン素材上塗り適用表

素材 (被塗物)	上塗り塗装						
	合成調合 ペイント	N C ラッカー	二液型 アクリル	ウレタン	エポキシ	メラミン 焼付け	アクリル 焼付け
塗料素材	メラミン、アクリル焼付け	○	○	○	○	○	○
	アクリル、NCラッカー	○	○	○	○	○	○
	速乾ウレタン、ウレタン	○	○	○	○	○	○
	エポキシ	○	○	○	○	○	○
	合成調合ペイント	○	○	○	○	○	○
金属素材	亜鉛メッキ鋼板 (注1)	△	△	△	△	△	△
	アルミ合金	○	○	○	○	○	○
	アルミ (アルマイト処理)	○	○	○	○	○	○
	ステンレス	○	○	○	○	○	○
	銅、真鍮	○	○	○	○	○	○
	クロムメッキ	○	○	○	○	○	○
	ニッケルメッキ	○	○	○	○	○	○
	軟鋼板	○	○	○	○	○	○
	黒皮鉄	○	○	○	○	○	○
	無機素材	ガラス (注2)	○	○	○	○	○
磁器タイル		○	○	○	○	○	○
ホーロー (注2)		○	○	○	○	○	○
樹脂素材	FRP	○	○	○	○	○	○
	アクリル板 (デコラ等)	○	○	○	○	○	○
	ABS (注3)	○	○	○	○	○	○
	ナイロン66	○	○	○	○	○	○
	硬質塩化ビニル	○	○	○	○	○	○
	ポリエチレン	×	×	×	×	×	×
	ポリプロピレン	×	×	×	×	×	×

\*注1……溶融亜鉛メッキは付着性がおちます。  
\*注2……浴室等高い湿度になる所への使用は避けて下さい。  
\*注3……樹脂素材はたいへん種類が多いので必ず試験をしてからご使用下さい。

## ■ 使用上の注意

- プール、バスタブ、船底等の没水部・浴室部の高湿度になる所へは使用しないで下さい。
- かぶりが起きたままでは塗装しないで下さい。
- プラスチック・樹脂等に使用する場合は必ず試験をしてからご使用下さい。
- カラートタン・カラーサイディング・プレコート板・新素材などは一部付着不良をおこすものがありますので試験をするか、お問い合わせのうえでご使用下さい。
- 気温5度以下、降雪時、降雨時、多湿時は使用しないで下さい。
- 水分を含んでいたり濡れている物には使用しないで下さい。
- 第二石油類 (変成ウレタン樹脂・フッ素樹脂系塗料等) に属する溶剤を使用しているものは、溶剤の気散が遅くなる為、塗膜の乾燥には注意して下さい。(乾燥が不十分な場合、付着不良を起こすことがあるので注意して下さい。)
- 本カタログに明記されている使用方法、使用目的以外のご使用については責任を負いかねます。